

「代理ナビゲーションウィンドウ」の使い方

概要

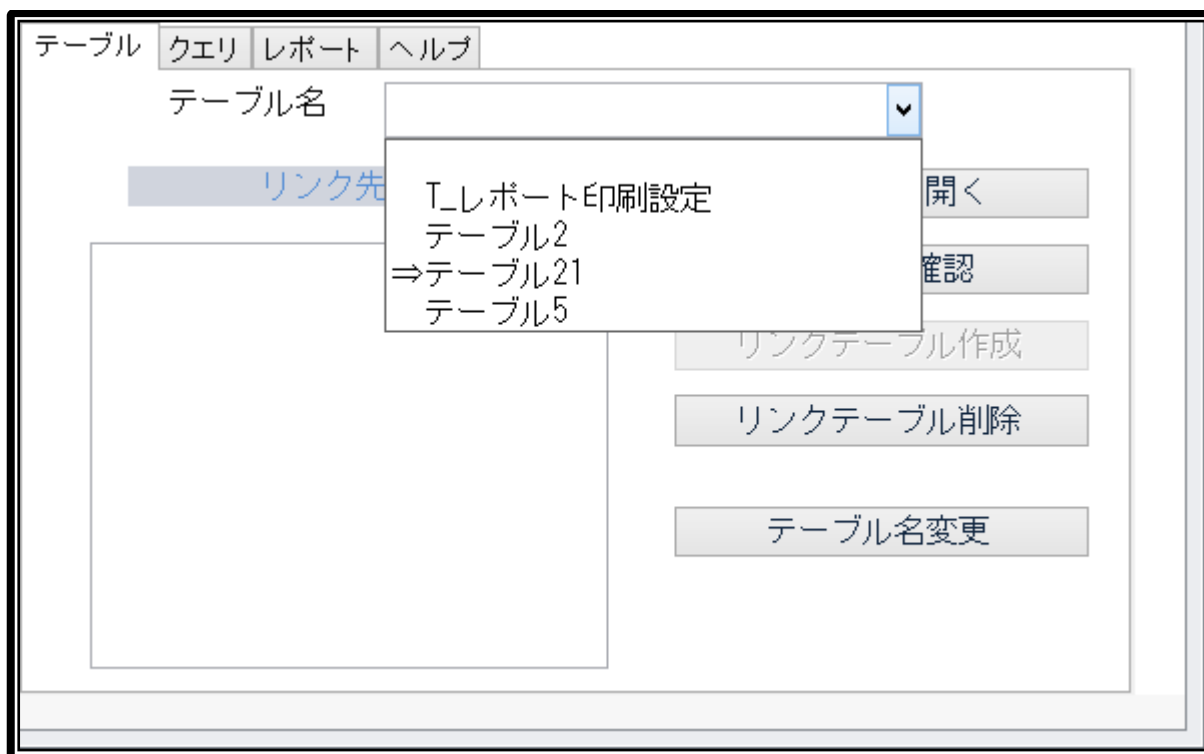
アクセスランタイムが 2010 から無料でダウンロードできるようになり、使用する PC でのアクセスの製品版を購入する必要がなくなりました。

ただし、古くから運用しているアクセスでは製品版を前提とした、「ナビゲーションウィンドウ(旧データベースウィンドウ)」からの操作を必要とするものが多数あります。

もちろん、フォーム上ですべて解決できればよいですが、修正や置き換えに時間やコストもかかります。

この「代理ナビゲーションウィンドウ」は、それらが解決されるまでの「代理」として使用するために作成しました。

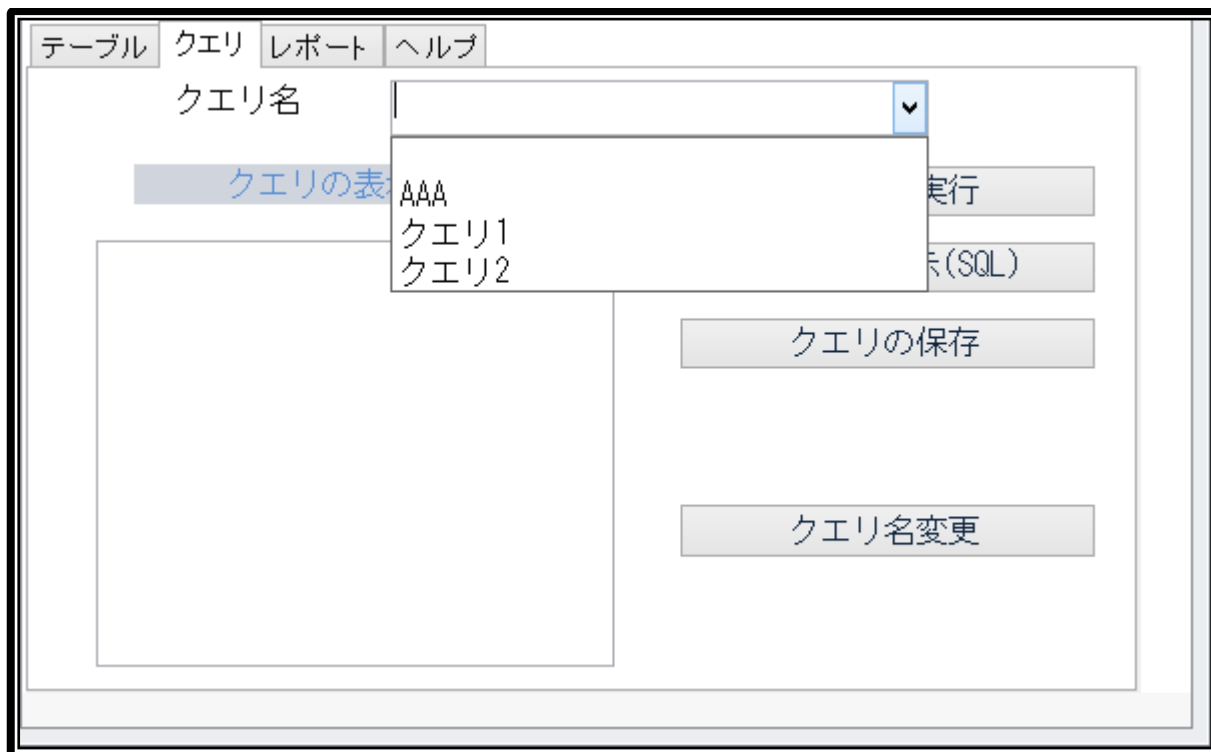
《テーブル》タブについて



主な機能

	[テーブルを開く]	選択されたテーブルを開きます。 ※「⇒」はリンクテーブルを表します。
	[リンク先確認]	リンクテーブルを選択している場合、リンク先を表示します。 ※[Ctrl+Shift]を押しながらボタンを押すと詳細を表示します。
テーブル	[リンクテーブル作成]	[他ファイルを参照]中に、参照中のテーブルリンクを作成することができます。
	[リンクテーブル削除]	リンクテーブルを選択している場合、リンク先を解除します。
	[テーブル名変更]	選択されているテーブル名を変更します。 ※リンクテーブルのテーブル名は変更できません。

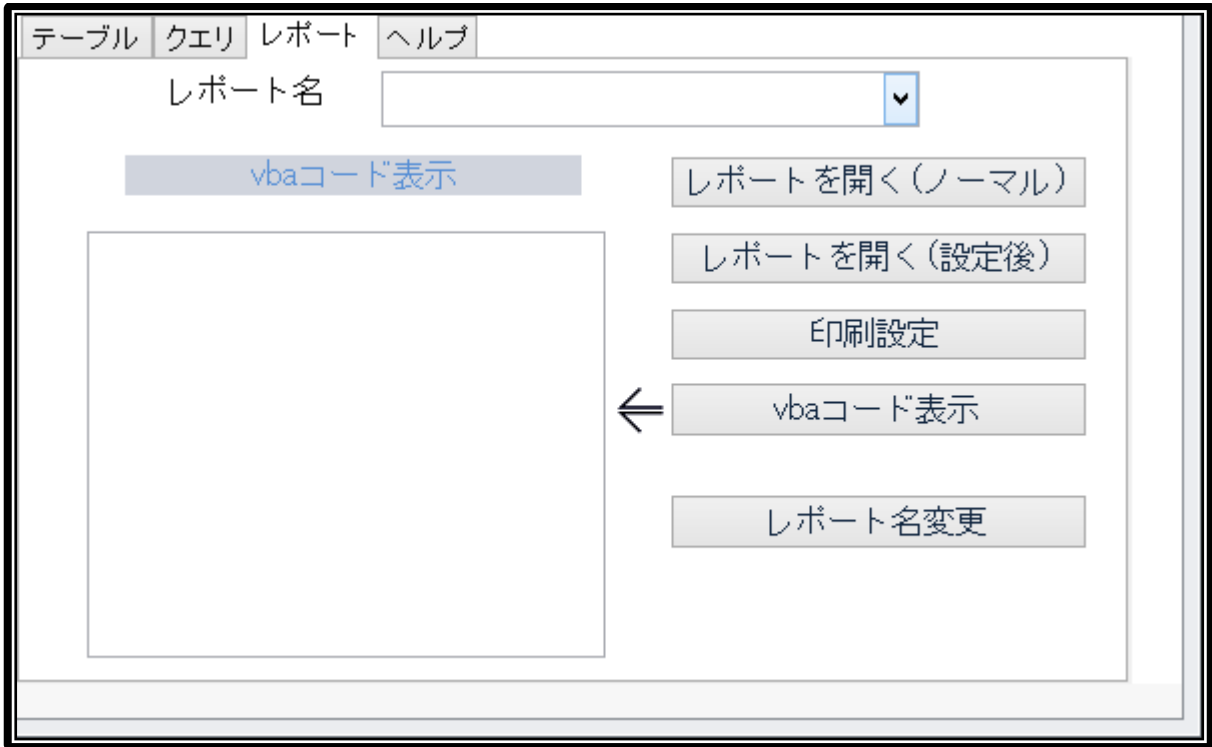
《クエリ》タブについて



主な機能

	[クエリの実行]	選択されたクエリを実行します
	[クエリを表示(SQL)]	選択されたクエリの SQL を左の枠内に表示します。
テーブル	[クエリの保存]	左の枠内の SQL を、選択中のクエリ名に上書き保存します。
	[クエリ名変更]	選択されているクエリ名を変更します。

《レポート》タブについて



主な機能

	[レポートを開く(ノーマル)]	選択されたレポートを開きます。
	[レポートを開く(設定後)]	選択されたレポートを[印刷設定]で設定された内容で開きます。
レポート	[印刷設定]	印刷設定画面を開きます。 ※解説は次ページ
	[vba コード表示]	[印刷設定]で設定された内容を vba で使用するためのコードを表示します。
	[レポート名変更]	選択されているレポート名を変更します。

《印刷設定》について

レポート名:	<input type="text" value="レポート3"/>
プリンタ:	<input type="text"/>
余白上:	<input type="text"/>
余白下:	<input type="text"/>
余白左:	<input type="text"/>
余白右:	<input type="text"/>
用紙サイズ:	<input type="text"/>
向き:	<input type="text"/>
給紙方法:	<input type="text"/>
<input type="button" value="設定の保存"/> <input type="button" value="プレビュー"/> <input type="button" value="閉じる"/>	

主な機能

このフォーム上で設定した内容を[設定の保存]ボタンで保存すると、実際のレポートへの変更は一切行わず、テーブル[T_レポート印刷設定]のレコードとして保存します。

レポート自身に印刷設定内容を保存する他に、外部に設定内容を保存する必要がある場合が存在したため、機能として作成しました。